



大阪府立園芸高等学校 PTA新聞

編集・発行

大阪府立園芸高等学校PTA



〒563-0037 大阪府池田市八王寺25-1
URL <https://osaka-engei.ed.jp/>
TEL 072-761-8830
FAX 072-761-9295

地域に信頼され、誇りとされる学校を!



校長 真鍋 政明

PTA会員の皆様には、平素から本校の教育をご理解とご支援をいただき心より感謝申し上げます。今年で校長2年目を迎えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本校には数多くの財産があります。例えば、都会の中の大自然、高度な実験実習設備、専門性の高い教職員、SSH校としての研鑽、100年を超える伝統・文化と同窓生のネットワーク、そして心温かい保護者の皆様…等々。それらを丁寧に、かつ大胆に繋いでいくことが校長としての仕事であり、本校の魅力づくりになると日々考えています。また、9月にはアメリカから長期間留学生としてEmma(エマ)さんを迎える予定です。生徒たちには、彼女とともに学ぶことにより、異文化理解や国際理解への感性を育んで欲しいものです。これからも、農業高校としての機能を最大限に活かし、社会や産業の発展に貢献できる人材を育成することにより、地域に信頼され、誇りとされる学校をめざしてまいります。

PTAの皆様方には、本校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

7/11 合同企業説明会



求人企業40社とハローワーク池田による企業説明会が本校で開催されました。就職希望の3年生110名が参加し、各社の説明に熱心に耳を傾けました。

7/15 PTA主催 映画鑑賞会



孤立・孤独死を出さない
地域の見守りプロジェクト映画
「ひとりじゃない」の鑑賞会を開催しました。
池田市在住で脚本監督の鍾江 淳さん、
俳優の稻森 誠さん(主演)・上野 貴彦さん、
羽田野 裕美さんのかげつけくださいました。
上映後にトークショーが開催され、楽しかった、
もっとお話を聞きたかったなどの
感想が寄せられました。

7/11 昆虫観察会



近隣の中学校生徒を招待し、昆虫観察会を実施しました。ビオトープ部の説明を受け、実習庭園に生息する昆虫を探し、図鑑を見ながら名前を探します。本校の魅力が体験できる観察会でした。

7/12 地域交流



例年実施している地域交流のひとつ、野菜収穫体験を行いました。日差しが厳しい日でしたが、たくさんの方が来校され、みんな笑顔で生徒たちが一生懸命育てた野菜を収穫しました。



7/7 PTA ぶどう狩り



恒例のPTA講習会(ぶどう狩り)を実施しました。
お天気が心配でしたが、幸いにも雲の切れ間から日が射し、いい気候の中で生徒の育てたぶどうを堪能しました。「フレール」では、生徒が育てたぶどうを使ったゼリーが、販売に向け試作されました。



9/11 北豊島中学校 PTA来校



近隣高校の見学会を実施している北豊島中学校PTA約70名が来校されました。本校を初めて訪れる保護者も多く、本校の教育を沙汰していただきました。

ボルネオ島に短期留学!?



3年生2名がボルネオ島に1週間ホームステイしました。ボルネオ島は天然ゴムの生産が盛んな島です。生徒たちは高床式の住居に暮らし、植林作業を体験しました。日本とは全く異なる暮らしに、また行きたい、という声があがりました。

韓国の高校生来校!



韓国のジョンナム自然科学の先生6名が、本校に来校されました。韓国で食品について学んでいたことから、バイオサイエンス科の施設見学を行いました。見学後、記念品を交換し、韓国の生徒からの質問にこたえる等、楽しい交流の時間を過ごすことができました。1時間余りの訪問でじたが、素直で実直な韓国の高校生と有意義な時間を共有することができました。

高校生のための生き物調査体験ツアーin台湾



台北市立動物園および東眼山自然教育センター周辺を観察、フィールドにした調査体験ツアーリに環境緑化科3年生1名が参加しました。黒と赤の模様でもふもふした大きな蛾を初めて見ることができた」と、生き物、台湾の高校生との交流等を楽しみました。

夏季海外研修 inオーストラリア



大阪府教育庁が主催する海外研修会に本校フラークアトリ科2年2名が参加しました。10日間の海外体験で、ノーサーディストリクト・スートハイスクールに通学し、現地の高校生とともに授業を受け、メールでの質疑応答や、ICT活用されている授業等、日本とは異なる授業形態に驚いたそうです。また、日本のコミック(アニメ)が翻訳されており、英語勉強に活用できると感じたそうです。「時差ボケはしなかつたけど、気候が日本と逆で、慣れるまで時間がかかった」との感想がありました。

「第2回高校生未来サミット」に参加



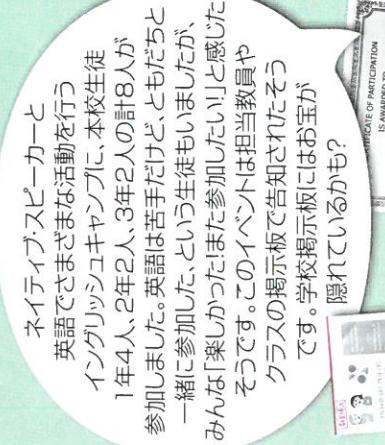
「高校生未来サミット」とは、「建築」「農業」「エネルギー」「自然環境」といった4つのテーマで、福島県内の高校生が未来への視察、ディスカッションを行い、高校生が未来への提言を発表するという事業です。本校フラークアトリ科から、3年生と1年生の2名が参加しました。3年生のTくんは「農業」を選択し、福島県二本松市の現地の状況を学び、現地の高校生と交流を深め、未來への提言をまとめました。「震災から8年以上経つのに、想像以上に復興が進んでいない事に驚いた。現地の人との交流で、当時の話を聞けたこと、直接見なければ分からなかったことに気付けて良かった。」と語っていました。

交換留学生紹介



「池田くればロータリークラブ」の交換留学生として、エマ・フェイリーブリッツさんがアメリカイリノイ州から来日しました。2学期始業式で、習い始めたばかりの日本語を披露し、自己紹介をしました。2年1組フラークアトリ科の一員になります。よろしくお願いします!

ヤングリッシュジャパン



ネイティブスピーカーと一緒に英語でさまざまな活動を行うイングリッシュキャンプに、本校生徒1年4人、2年2人、3年2人の計8人が参加しました。英語は苦手だけど、どもどちらと一緒に参加した、といふ生徒もいましたが、みんな「楽しかった!また参加したい!」と感じたそうです。このイベントは担当教員やクラスの掲示板で告知されたそうです。学校掲示板にはお宝が隠れているかも?!



かみなか農業体験



福井県にある「かみなか農業体験」で、5日間の農業体験に行きました。現代の農業を体験し、進路を考えることができる、貴重な時間でした。夏季は暑い時間で避けるために早朝から作業を行なうなど、時期にあわせたプログラムが実施されます。農作業だけでなく、草刈り、やぎの散歩など、幅広い体験ができ、どちらでも参加可能です。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

ジュニア農芸化学会



東京農業大学世田谷キャンパスにおいて、日本農芸化学会が将来のバイオ科学とバイオ技術の発展を期して設立された高校生による研究発表会が開催されました。全国から75校の発表があり、本校が「オオナガエンソバ科微生物部2年生5名が「土壤放線菌の分離と抗菌活性に関する研究」の発表を行いました。多くの聴衆の前で発表する貴重な経験になりました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「浄水発生土の園芸用土としての利用に関する研究」が第14回高校環境化学奨励賞を受賞しました。

第14回高校環境化学奨励賞を受賞



日本環境化学会では、高校生の環境保全につながる研究活動を表彰されており、本校ピオトープ部が応募した研究論文「

FFJ大会に向けて

FFJとは、「日本学校農業クラブ連盟」といい、高校で農業を学ぶ生徒が自主的な活動を通して、充実した学校生活を送れるよう、活動をしている組織です。大阪府予選会では、意見発表の部でバイオサイエンス科生徒が最優秀賞、プロジェクト発表の部でファクトリ科生徒が優秀賞を受賞し、近畿大会に出場しました。



7/21 花いけバトル

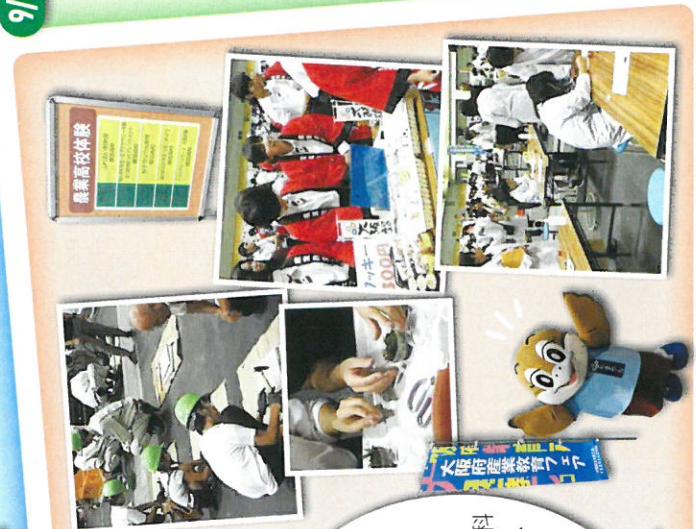


三井アウトレットパーク大阪鶴見プラザステージにて「第三回全国高校生花いけバトル近畿大会」が開催されました。2人1組の3チームが、わずか5分の間でそれぞれの個性を發揮し、花を生けます。本校からは、1・2年生6人が3チームに分かれて出場し、うち1チームが決勝トーナメントに進出しましたが、惜しくも入賞はかないませんでした。みんな、来年に向けての目標を持ち帰り、良い経験を得ることができました。

7/21 大阪府産業教育フェア 公立高校進学フェア

「大阪府産業教育フェア」は、農業、工業、商業などの専門教育を学ぶ生徒の作品提示、ものづくり体験や生産物の販売等を行うイベントですが、昨年度から「公立高校進学フェア」の会場で同時開催しています。「大阪府産業教育フェア」では、フラーインテックス大阪で開催された西イベントに参加しました。「大阪府産業教育フェア」では、バイオサイエンス科による「音テラリウム」、バイオサイエンス科による「食品科学実験～謎の正体をつきとめよう～」、環境緑化科による「石割でぱつかーん」を行いました。また、ジャム、お菓子、パン、野菜などの販売もを行い、多くの中学生や保護者の方々に農業教育の魅力を伝えることができました。

9/7 「科学の街とよなか」推進事業 第65回豊中市小中学校理科展に出展



バイオサイエンス科微生物部が出展しました。テーマは「発酵食品微生物の観察」で、ビフィズス菌、天然酵母(分離原・柿)、納豆菌、紅麹菌を試料として生物光学顕微鏡で観察する内容でした。猛暑の中でしたが、約150名の小中学生で賑わいました。来年1月に開催される科学教室に再度出展予定です。



6/23 生物分類技能検定4級受験

生物の分類に関する資格で、自然環境調査をするうえで役に立つ資格です。1・2級はプロがこなる資格だそうですが、おもに身近な生物(野生動植物、家畜、野菜など)について、分類、形態に関する問題と簡単な生物スケッチの問題があります。

7/16 造園技能検定 3級受験

造園技能検定の実技試験がありました。標準時間を超過した生徒もいましたが、全員が課題を達成し、良い経験になりました。

そば活!byそば部

7/25 そば部ラジオ出演!
朝日放送ラジオ「ドッキリ!ッキリ!
三代澤康司です」に出演し、全国高校生そば打ち選手権大会への意気込みを伝えました。

8/26 第9回全国高校生
そば打ち選手権大会出場
東京都立産業貿易センターにて
開催された大会に、そば部が
出場しました。

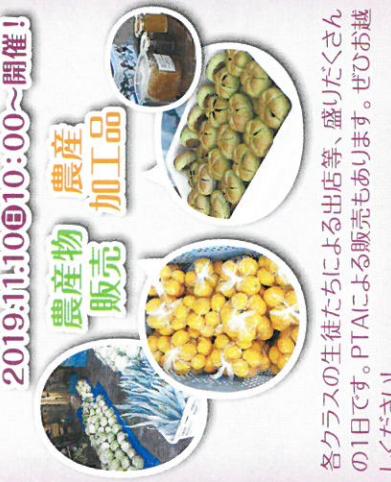
9/16 そば甲子園に出場
高校生がそば打ちとそばを使った創作料理の腕を競う「そば甲子園」に登場しました。
チーム1:そば寿司・そばチユロス
チーム2:どんどん焼き・そばパンケーキonトマトシャム
と趣向をこらした料理を作りましたが、残念ながら入賞することはできませんでした。



9/14 学校説明会・見学会

まだ残暑厳しい中、多くの中学生、保護者とその家族の方々が参加されました。今回は、通常の説明会に加えて、夏休みにオーストラリア留学をした生徒による体験報告もあり、例年以上に盛りだくさんの内容になりました。説明会終了後、各科生徒による実習実演と説明がありました。説明会の際、後ろの方の席で「本当に通いたい高校だけだと、駅から遠くて通学が心配…」という声がありましたが、駅で駐輪場を借りて通学時間を短縮する方法を紹介する等、しっかりとPRができたそうです。

9/16 お知らせ 創立記念祭 2019.11.10@10:00～開催!



*役立つ話題おしらせいっぱいのホームページをぜひご覧ください!
PTA新聞に付いている情報!
大阪府立園芸高校ホームページ:
<https://osaka-engel.ed.jp/>
*園芸高校連絡メールに登録!
学校からの緊急連絡や行事などのお知らせが携帯メールに届きます。
p.osaka-engei-shs@s.ktaivork.jp
に空メールを送信すれば登録完了了!
なお、通信にはケット料金がかかります。
*緊急時こそ活用!
緊急時に、学校ホームページ、園芸高校連絡メールの情報を活用してください。また、交通機関の遅れなど、トラブルに巻き込まれた時は、まずは学校に連絡しましょう。



連絡メール

各クラスの生徒たちによる出店等、盛りだくさんの1日です。PTAによる販売もあります。ぜひお越しください!

